

茅ヶ崎市保健所管内感染症情報

令和7年第18週（令和7年4月28日～令和7年5月4日）

【保健所からのお知らせ】

- ・百日咳の報告が茅ヶ崎市保健所管内で3件目となり、昨年の報告数（6件）の半数に達しました。大人も子どももかかる感染症ですが、乳児が感染すると重症化することがあるため、特に注意が必要です。治療には抗菌薬が有効で、ワクチン接種で予防可能な感染症の一つです。
- ・次頁に「最近4週間の推移」を追加しました。過去4週間分の定点把握対象疾患の発生状況の増減がわかります。

【全数把握対象疾患】

	診断（第18週）（件数）	累計（令和7年第1週以降）（件数）
一類感染症		
二類感染症		結核(13)
三類感染症		
四類感染症		レジオネラ症(1)
五類感染症	梅毒(1), 百日咳(1)	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(1), 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1), 後天性免疫不全症候群(1), 侵襲性インフルエンザ菌感染症(1), 侵襲性肺炎球菌感染症(3), 梅毒(5), 百日咳(3)

【定点把握対象疾患】 → 休診等により報告なし（定点当たり報告患者数を算出するための分母から除かれます）

	医療機関	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
小児科	A	0	0	0	0	7	9	0	0	0	0	0	0
	B	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	C	0	0	0	0	1	11	0	0	2	3	0	0
	D	0	0	1	0	5	7	0	0	1	0	0	0
内科	E	4	0										
	F	0	1										
	G	0	0										
合計		4	2	1	0	13	27	0	0	5	3	0	0
定点当たり		0.57	0.29	0.25	0	3.25	6.75	0	0	1.25	0.75	0	0

	医療機関	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
眼科	H	0	0
	I	0	0
合計		0	0
定点当たり		0	0

茅ヶ崎市保健所管内における上位3疾患

	疾患名	今週	先週
1	感染性胃腸炎	27	43
2	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	13	8
3	伝染性紅斑	5	19

【急性呼吸器感染症（ARI）】

	医療機関	急性呼吸器感染症
小児科	A	157
	B	72
	C	101
	D	94
内科	E	76
	F	22
	G	13
合計		535
定点当たり		76.43

茅ヶ崎市保健所保健予防課

【最近4週間の推移】

上段：報告数 下段：定点当たり報告数

	疾病名	15週	16週	17週	18週	前週比
小児科	定点医療機関数	4	4	4	4	
	RSウイルス感染症	0	1	3	1	↓
		0	0.25	0.75	0.25	
	咽頭結膜熱	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	A群溶結性レンサ球菌咽頭炎	7	11	8	13	↑
		1.75	2.75	2.00	3.25	
	感染症胃腸炎	30	37	43	27	↓
		7.50	9.25	10.75	6.75	
	水痘	2	1	1	0	↓
		0.50	0.25	0.25	0	
	手足口病	0	1	1	0	↓
		0.00	0.25	0.25	0	
	伝染性紅斑	4	15	19	5	↓
		1.00	3.75	4.75	1.25	
	突発性発しん	0	1	0	3	↑
		0	0.25	0	0.75	
眼科 定点	定点医療機関数	2	2	2	2	
	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	0	4	2	0	↓
		0	2	1.00	0	
内科 (ARI 定点)	定点医療機関数	7	7	7	7	
	インフルエンザ	12	5	9	4	↓
		1.71	0.71	1.29	0.57	
	新型コロナウイルス感染症	12	7	8	2	↓
		1.71	1.00	1.14	0.29	
	急性呼吸器感染症 (ARI)	435	435	571	535	↓
		62.14	62.14	81.57	76.43	

※急性呼吸器感染症 (ARI)：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例





